

佐々波コンクリート工業(株) 環境行動計画

平成20年12月12日

取組方針

佐々波コンクリート工業株式会社は、『一石川の大地によりよい環境をー』をモットーに、地域住民に喜ばれるようなコンクリート二次製品を目指し、製造・販売をしています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、従来どおり環境保全型製品や再生資源の製品化を進めるとともに、従業員ひとりひとりが循環型社会の形成へ役立つよう意識をもつように努めてまいります。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ コピー用紙の裏紙やフォルダ等の資源の有効利用の促進

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年12月12日

佐々波コンクリート工業株式会社

代表取締役社長 佐々波 隆一

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、19年を基準として21年までに10%の削減をする。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する② パソコン、コピー機の節電機能を有効活用する③ エコドライブ、アイドリングストップを徹底する④ 営業車を低排出ガス車へと変更する⑤ 養生槽の改良とボイラーの効率化の検討
目標一2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、19年を基準として21年までに3%の削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する② ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する③ 汚泥の発生状況を再検討し、排出量の削減を目指す。
目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、19年を基準として21年までに5%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する④ 日報等のペーパーレス化を推進する

目標一4	水の使用量（売上高当たり）を、19年を基準として21年までに5%削減する
具体的な取組	① 養生槽の改良と蒸気養生の効率化を図る ② 清掃などを行う場合に、水をできるだけ使わないようにする。

目標一5	従業員の事業活動以外での環境への取り組みを支援する
具体的な取組	① 環境配慮などの講習会を開き、日頃から環境負荷の低減につながる行動を理解する。

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、四半期に一度を目途に品質管理部長を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が事業活動を含めた日頃から環境配慮を心がけるよう計画の掲示、講習会や勉強会を行い目標実現に努めてまいります。